

男性被告人が、警察官に取囲まれて入廷して来たのを見た瞬間、これは模擬法廷では無い、現実なんだと思いました。放火事件の刑事裁判の法定でした。検察官による膨大な量の証拠調書に基づく論告、これに対する弁護人による弁論、被告人による陳述が何度も繰返されて裁判長による判決の言渡しの予定日の発言があり、閉廷となりました。その後、質疑応答の機会が設けられて、裁判長自ら丁寧に説明や返答をしてくださいました。あつと言う間に予定時間が終了した視察で



- ど初めて訪れる場所ばかりで貴重な体験をさせていただきました。企画して下さった皆様ありがとうございました。
- 裁判所では、実際の裁判を傍聴して緊張の1時間でした。良い経験をさせていただきました。
- 支援員の皆さんと和気あいあいとした雰囲気で県外研修を終えることができました。
- 研修部の皆さんお世話になりました。ありがとうございました。
- 今回の県外研修は、大分裁判所で実際の裁判を傍聴させて頂きました。人生で初めての裁判傍聴して大変貴重な経験とな

- 修ができました。初めての裁判、ドキドキしながら傍聴しました。貴重な経験でした。
- いい研修旅行でした。次回も是非参加したいと思います。
- 研修部の皆様、御苦労でございました。
- 特に印象に残ったのは大裁判所での公判見学でした。まるでドラマの中の光景を見ているようで……裁判官・検察官の一生懸命さが伝わってきました。今後の青少年をふくめた相談に活かすことができると思いました。
- 今回は裁判所を見学すなど視点の違った研修だつたと思います。

新型コロナウイルスの流行の落ち着く気配を感じられる1月24日、センターで令和4年度の第三回支援委員研修会が開かれました。今日の研修会は、立正大学社会学教授小宮信夫先生のDVDによるテーマ「子どもの地域の安全をどうまるめるか犯罪機会論とホットスポットパトロール」と題する研修となりました。

先生の犯罪機会論とは、「場所・景色に注目したなぜここで」という視点から犯罪が起こりそうな危険な場所に近寄らないなど、犯行の機会をなくす、危険な場所を探すということから始まっています。通学路、公園、学校、住宅街など真を使つて具体的に検証し

見やすい場所を作つてていくことになりました。日本では公園のトイレは利用しやすい設計・構造が大部分で公園の隅とか見えにくい場所に設置されていることが多い、「入口」は一つで男女共用が多く、人目に付きにくいし、密室になり易く犯罪者にとつては美味しい場所でしょう。外国では入口は男女別々の国もあるとうです。男が女子トイレ近くに居る、これは不審者でなくトイレの話はこれくらいにして、小宮先生は通学路住宅街等でも塀の高い建物駐車両等も子ども達を隠してしまう見えにくい場所になり、道路に面した窓の

な
い建
物も見
えにく
い場所
になつて
しま
います。
歩車
道のガードレールが設置さ
れて
いる道
路では犯人側か
らすれば、
子どもの接
触を作りづらく、入りにくくす
る場所になつて

早咲きの桜の開花に誘われて、令和五年三月十二日・十三日、大分市の大分裁判所を視察する県外研修に参加しました。

一日目は、早朝松山を出発し、八幡浜港から臼杵港へ渡りました。バス車内での研修を受けながら、由布院温泉で焼鳥の昼食を頂き多国籍の言葉が飛び交う雑踏の中、湯の坪街道を散策し、この夜は、別府温泉のホテルに宿泊しました。

二日目は、大分裁判所を視察しました。

その後、臼杵へ帰り、ふ
ぐ会席の昼食を頂きました
そして、国宝であります臼
杵の石仏群を観覧して、臼
杵港から帰路につきました
皆様とよく笑い、よく学べ
た二日間でした。またの機
会に皆様と御一緒できる事
を楽しみにしています。

○ 4年ぶりの一泊研修はいつも以上に勉強になつた研修でした。コロナ禍の中でも研修させて頂けた裁判所には感謝を。その実際の裁判審議の後の法廷で私たちの質問時間を持つて頂いた裁判官の皆さまにも感謝です。

○ 3年ぶりの研修で初めての裁判所視察で、実際に裁判の見学をさせてもらひ貴重な経験をしました。ありがとうございました。

- りました。テレビの事件番組と違い、被告人の生立ち等詳細な人間像や事件に至る経緯を傍聴しました。私自身、保護司もさせていただいている、仮釈放の方と面談も行っていく上で色々と考えさせられ有意義な研修であったと思われます。
- 良く食べ良く笑い良くお勉強ができた旅でした。ありがとうございます。
- 大変良い体験をさせて頂ききました。大分裁判所の見学をし今後の活動のにしたいと思います。楽しい親睦ができました。
- ありがとうございました。大変良い天気に恵まれ久しぶりの研修旅行。車の中船の中色々な研修、為になりました。弁護士・検事のやり取りくまれたような感じでした。
- 皆さんの協力もあり、わきあいあいと楽しく开

A black and white photograph showing five individuals standing behind a large, white, cylindrical object, likely a stone monument or a large vase. From left to right: a woman wearing a light-colored jacket and a dark skirt; an older man in a dark suit; a man in a dark jacket; a woman in a dark jacket; and a woman in a dark jacket and a patterned skirt. They are positioned in front of a building with large windows.

直後中
一月二十四日、松山市青
少年センターで第三回研修
会が行われました。暴風雪
警報が発令された中での研
修会でしたが、「子供と地
域の安全をどう守るか」犯
罪機会論とホットスポット
・パトロール」というテ
ーマの立正大学文学部社会
学科教授小宮信夫先生のお
話は、「入りやすい」と「見
えにくい」をキーワードに
「地域安全マップ」を作成
してみようというものでした。
また、不審者情報が出た
場所をランダムにパトロー
ルするよりも、入りやすくな
る見えていい場所を意識した
ホットスポット・パトロー
ルを取り入れて、気になら

西原尚子 場所ではその場に5分程度とどまつてみると、ということを抑止力が働いて効果的に推奨されました。よく子供たちには「不審者に注意しよう」といいますが、通りすがりに出会った人が不審者かどうかなんて、大人でも外見だけではなく、何を考えているか判断しかねます。犯罪者は優しく車をかけてきます。人通りの多い道は人の関心が集まるはず危険です。見ただけではわからない不審者に注意することから犯罪が起こる機会を減らすことへと視点を変えて、環境を整えていきたいのです。

県外研修に参加して

卷之三

県外研修個人感想会

山市青少年育成 支援委員研修会